

科目名		授業形態	担当教員名	
身体障害作業療法Ⅰ		講義	小田 佳子・石原 真奈美	
時間数（単位数）		授業回数	年次	開講時期
30 時間 （ 2 単位）		15 回	2 年次	前期
授業の目的・概要				
医学の進歩に伴い脳血管障害患者の救命率は高まっている。が種々の不自由さをもって生活しておられる方は多い。ここでは脳血管障害の基礎医学的知識を学び、運動障害、感覚障害、認知・精神障害等の作業療法の評価実践について実技をふまえて学び、作業療法士の役割について学習する。				
授業の到達目標				
1. 中枢神経系の構造・機能・脳血管障害の病態を説明できる。 2. 特徴的な運動・感覚障害について説明ができる。 3. 脳血管障害者の作業療法評価の方法を理解し、実施できる。 4. 心身機能身体的構造と活動・参加制約について理解し、説明ができる				
授業計画				
回	内容			
1	中枢神経について 脳の構造と血管構造			
2	中枢神経疾患について 錐体路 錐体外路 小脳			
3	脳卒中リハビリテーションの流れの概要			
4	脳の画像の見方			
5	作業療法評価 運動機能 実技			
6	作業療法評価 運動機能 実技			
7	作業療法評価 運動機能以外			
8	作業療法評価と実践 可動域訓練 ポジショニング			
9	作業療法評価と実践 急性期			
10	作業療法評価と実践 基本動作			
11	作業療法評価と実践 基本動作			
12	日常生活動作の特徴と評価			
13	作業療法の実際 身体機能障害へのアプローチ			
14	作業療法の実際 上肢機能訓練 利き手交換			
15	最新治療について C I ボトックス療法等			
成績の評価法と基準				
種別	割合	評価基準・その他備考		
定期試験	100%	上記講義内容に応じて定期試験で評価を行う。		
レポート				
小テスト				
平常点				
その他				
自由記載				
教科書				
書名		著者・編集者名	出版社名	
標準作業療法学 身体機能作業療法学		山口 昇	医学書院	
標準理学療法学・作業療法学 神経内科学		川平 和美	医学書院	
標準作業療法学 作業療法評価学		岩崎 テル子	医学書院	
脳神経疾患ビジュアルブック		森田 明夫	学研	
自由記載				
参考文献				
書名		著者・編集者名	出版社名	
脳卒中最前線 第4版		福井 国彦	医歯薬出版	
自由記載				
備考				